

授業科目名	スポーツ英語特講Ⅱ		授業形態	講義	授業科目区分	共通科目 (共通領域)
担当教員名	吉重 美紀・国重 徹				補助担当者名	なし
単位数	2 単位		履修年次	1 年次	受け入れ人数	10人
授業の概要 及び達成目標	社会のグローバル化に伴い、英語でプレゼンテーションをする機会は益々増えてきた。本講義・演習は英語で考えをまとめ、それを発表するプレゼンテーション技術を育成するに留まらず、授業内外での多読・多聴等による英語力の向上を目標とする。今まで蓄積した英語をベースに、授業中のタスクをしながら、提案や説得ができる (persuasive)、あるいは効果的に情報伝達ができる (Informative)英語力を養いつつ、プレゼンテーションの技術も徐々にアップできるよう学習を進める。プレゼンテーションの作成にあたり、英語でのパラグラフ・ライティングライティングについても学ぶ。本授業を通して、本学の教育目標やカリキュラムポリシーにおける「国内はもとより国際社会で活躍できる語学力とコミュニケーション能力」の涵養が期待される。					
成績評価の方法	ほぼ毎時間行う英語によるプレゼンテーション (60%) 出席状況 (10%) 授業への取り組み状況 (20%) レポート等の提出状況 (10%) を総合的に評価する。					
成績評価の基準	上記事項をふまえて、総合的に評価する。					
テキスト、教材 参 考 書	テキスト：『Writing for Presentations in English』(杉田山仁他著、2012,南雲堂) 参考図書：『使える理系英語の教科書-ライティングからプレゼン、ディスカッションまで』(森村久美子著、2012、東京大学出版会)					
履修条件・ 関連科目	スポーツ科学英語特講Ⅰも合わせて受講が望ましい。また、本学で放課後実施している自由英会話の活動<いんぐりっしゅ>の一員に出来るだけ参加してもらいたい。			備考(教員メッセージ含む)	使える英語のプレゼンテーション技術を身につけられるよう、一緒に学びましょう。	
オフィス・アワー	国重：水曜日 昼休み及び12:40～13:40、吉重：月曜日 昼休みおよび16:00～17:00					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	国重 徹	授業のオリエンテーション、 Introduction, Chapter 1 Informative Presentations Section 1: The History of Our University			Section 2の予習、発表準備、多読多聴	
2	〃	Section 2: My Favorite Country			Section 3の予習、発表準備、多読多聴	
3	〃	Section 3: The Four Basic Food Groups			Section 4の予習、発表準備、多読多聴	
4	〃	Section 4: Japan's Education System			Section 5の予習、発表準備、多読多聴	
5	〃	Section 5: What is Science?			Section 6の予習、発表準備、多読多聴	
6	〃	Section 6: Social Networking Services			Chapter 2, Section 1の予習、発表準備、多読多聴	
7	〃	Chapter 2 Persuasive Presentations Section 1: Should Students Wear School Uniforms?			Section 2の予習、発表準備、多読多聴	
8	吉重 美紀	後半の進め方と評価、プレゼンテーションスキルと構成等、 informative presentationの実際 (DVD)、次回テーマのブレイン・ストーミング			次回の発表準備 (原稿作成、P.P.作成等)	
9	〃	前回発表課題原稿のピア・レビュー、修正、発表、評価、effective visualsとは 次回発表課題 (My Favorite Place)のブレイン・ストーミング			前回発表原稿のfinal draft作成、次回の発表準備 (原稿作成、P.P.作成等)	
10	〃	前回発表課題原稿のピア・レビュー、修正、発表、評価、パラグラフ・ライティング 次回発表課題 (Sport and Nutrition)のブレイン・ストーミング			前回発表原稿のfinal draft作成、次回の発表準備 (原稿作成、P.P.作成等)	
11	〃	前回課題の発表、Section 5: Overpopulation: Causes and Consequences (問題・原因・結果法) のトピックに関するブレイン・ストーミング			前回発表原稿のfinal draft作成、Causes and Consequences発表準備 (原稿作成、P.P.作成等)	
12	〃	前回課題の発表、Section 6: Hybrid or Electric? 二つの比較・対照法によるpersuasive presentationについて			前回課題発表原稿のfinal draft作成、比較・対照法による発表準備	
13	〃	Chapter 2 Section 4: Exercise and Physical Fitness 比較・対照法によるpersuasive presentationについて			前回課題のfinal draft作成、比較・対照法による発表準備	
14	〃	前回課題の発表、Persuasive Presentationsに必要なものは？			前回課題発表原稿のfinal draft作成、persuasive発表準備	
15	〃	Last Presentation (Informative or Persuasive) 本授業のまとめ			発表の評価	